

2018年11月14日

会社名 株式会社ネクシィーズグループ  
 本店所在地 東京都渋谷区桜丘町20番4号  
 代表者 代表取締役社長 近藤太香巳  
 上場取引所 証券コード 4346 東証第一部  
 問い合わせ先 責任者役職名 専務取締役管理本部長  
 氏名 松井康弘  
 電話番号 (03) 5459-7444

各位

**一般社団法人ホシノドリームズプロジェクトの社会貢献活動支援を目的とした  
 第三者割当による新株式の発行、自己株式の消却及び自己株式の取得に関するお知らせ**

当社は、2018年11月14日開催の取締役会において、一般社団法人ホシノドリームズプロジェクト(以下、「本社団」)の社会貢献活動を継続的、安定的に支援する目的で第三者割当による新株式の発行(以下、「本第三者割当」)を行うこと、現在保有する自己株式70万株を消却すること、同法第165条第3項の規定により読み替えて適用される同法第156条の規定に基づき、自己株式の取得を行うことについて決議しましたので、下記の通りお知らせいたします。

なお、本第三者割当に関しましては、2018年12月18日開催予定の第29期定時株主総会の承認を条件として実施するものとし、また、自己株式の消却及び自己株式の取得に関しましては、本第三者割当に関する同株主総会の可決を前提として実施するものとします。

また、本第三者割当先の代表理事である当社代表取締役 近藤 太香巳は、特別利害関係取締役に該当するため、上記取締役会の審議及び決議には参加しておりません。

記

1. 第三者割当による新株式の発行

(1) 募集の概要

① 払込期日	2019年1月4日
② 発行新株式数	普通株式 700,000株
③ 発行価額	1株につき1円
④ 調達資金の額	700,000円
⑤ 募集又は割当方法 (割当予定先)	第三者割当の方法により、その全てを本社団に割り当てます。
⑥ その他	上記各号については、2018年12月18日開催予定の第29期定時株主総会において有利発行に係る特別決議を経ることを条件とします。

## (2) 募集の目的及び理由

当社は、モノではなく時代に必要とされる「新しい価値」を広げ、人々にワクワクと笑顔、感動を提供する事を理念に掲げて事業活動をすすめるとともに、社会貢献活動を実施してまいりました。

本社は、故星野仙一氏がこれまで野球人生の中で活躍・成長できた恩返しとして、スポーツを通じた社会貢献活動を行いたいという思いから、2007年10月15日、「スポーツで、強くなる。」をスローガンに掲げ、本気の若者を、本気で応援する人材育成プロジェクトを実施するために設立され、当社も社会貢献活動の一環として本社の設立時より活動に寄与し、当社代表が本社代表理事へ就任する等により社団の活動をサポートしてまいりました。

本社の主な活動は、国際レベルの実力がありながらも、協会やスポンサーからの十分な支援が受けられていない選手への活動をサポートする“ドリームサポートプログラム”や、スポーツビジネスの本場であるアメリカで学び日本で活躍したいという若者を無償で海外留学させるインターンシップ制度を提供する“スポーツビジネスインターンシップ”等であります。本社はこれらの活動により設立から11年間で延べ43人を支援してまいりました。また、本社は、海外の恵まれない子供たちにスポーツの楽しさを知ってもらいたいという思いから、ラオスやベトナム、ケニア等の国々へスポーツ用具を届け、またそれだけでなく、スポーツの楽しさやルールをよりわかりやすく伝える「ルールブック／紙芝居」を作成し届ける“スポーツ用具支援活動”も実施してまいりました。

このように、本社は、スポーツに関する様々な分野で幅広く社会貢献を行ってまいりましたが、本年1月4日に本社のチェアマンであった星野仙一氏が急逝されました。当社は、今後も故人の遺志を継ぎ、本社によるスポーツ選手の活動サポート、スポーツ留学やスポーツ用品の支援等を継続して発展させたいと考えており、そのために、これら支援等による支出に耐えるだけのより一層安定した財務基盤を構築することが必要であると考えております。

そこで、当社は本社の財務基盤強化及び社会貢献活動に寄与するべく、2018年12月18日開催予定の第29期定時株主総会の承認を条件として、1株の払込金額を1円として第三者割当により新株式を発行し、本社に割り当てることといたしました。これにより、本社は当社株式について継続的に配当金が得られることが見込まれ、その結果、本社は今後も、安定した活動に従事することが可能となります。

本社による社会貢献活動はワクワクと笑顔、感動の提供に寄与するものであり、当社グループが社会になくってはならない企業を目指す上で、社会貢献という中長期的な観点及びCSR活動の観点からも当社グループの企業価値向上に貢献するものと考えております。

また、本第三者割当と併せて、株式価値の希薄化を回避し、資本効率の向上と経営環境に応じた機動的な資本政策を実行するため、2018年12月18日開催予定の第29期定時株主総会の可決を前提として、自己株式の消却及び自己株式の取得を行うことといたしました。

## (3) 調達する資金の額、使途及び支出予定時期

### ① 調達する資金の額

a	払込金額の総額	700,000円
b	発行諸費用の概算額	30,000円
c	差引手取概算額	670,000円

(注)1. 発行諸費用の概算額には、消費税等は含まれておりません。

2. 発行諸費用の概算額の内訳は、登記費用3万円であります。

## ②調達する資金の具体的な使途及び支出予定時期

具体的な使途	金額	支出予定時期
本集団への寄付	670,000 円	2019 年 1 月～3 月

(注) 調達した資金を実際に支出するまでは、当社取引銀行の口座にて管理する予定です。

### (4) 資金使途の合理性に関する考え方

本第三者割当における調達資金の使途については、上記「(2) 募集の目的及び理由」及び「(3) 調達する資金の額、使途及び支出予定時期」に記載のとおり、払込金額の総額から発行諸費用を差し引いた額を全て本集団へ寄付することを予定しております。本集団がスポーツを通じた社会貢献を安定的に実施するためにも、本第三者割当における本集団からの支出を最小限にとどめることは、上記「(2) 募集の目的及び理由」に記載した本第三者割当の目的に適うものであり、かかる資金使途は合理的と判断しております。

### (5) 発行条件等の合理性

#### ①払込金額の算定根拠及びその具体的内容

本集団は“ドリームサポートプログラム”、“スポーツビジネスインターンシップ”、“スポーツ用具支援活動”その他の活動を通して、国内外における若者の成長と夢の実現を支援してきました。本第三者割当は、今後の本集団による社会貢献活動の継続的な発展を支援することを目的としたものであり、これらの社会貢献活動の支援は、中長期的観点及びCSR活動の観点からも当社グループの企業価値向上に貢献するものと考えております。また、調達する資金は上記(3)②のとおり本集団に寄付し、その活動に充当することを予定しております。このため、1株1円という払込金額は合理的と考えております。なお、本第三者割当は、本集団に対する有利発行に該当するため、2018年12月18日開催予定の第29期定時株主総会において特別決議を経ることを条件としております。

#### ②発行数量及び株式の希薄化の規模が合理的であると判断した根拠

本集団がこれらの社会貢献活動を安定的に実施していくにあたり、活動支援に必要となる原資と照らして新株発行数量の規模は合理的であると考えております。加えて当面は、その財務基盤の強化の観点から本第三者割当により割り当てられた株式を長期的に継続して保有する意向であり、当該株式が株式市場へ流出することは考えられないため、流通市場への影響は軽微であることから、当該発行数量は合理的であると考えております。

また、本第三者割当における希薄化の規模は、発行済株式の総数に対し、5.22%（小数点以下第3位を四捨五入、2018年9月30日現在の総議決権個数124,560個に対する割合5.62%）であるものの、当社では、2018年12月18日開催予定の第29期定時株主総会で本第三者割当に係る議案が承認を経ることを前提に、下記「2. 自己株式の取得について」において、本第三者割当の発行株数と同数を上限とする自己株式の取得を予定しており、株式の希薄化を回避する措置を講ずる予定のため、株式の希薄化の規模についても合理的であると判断しております。

(6) 割当予定先の選定理由等

①割当予定先の概要

a 名称	一般社団法人ホシノドリームズプロジェクト
b 所在地	東京都渋谷区桜丘町 20-4 ネクシーズスクエアビル
c 代表者の役職・氏名	代表理事 近藤太香巳
d 理事	相川佳之 松村厚久
e 監事	松井康弘
f 活動内容	スポーツを本気で頑張る若者を本気で応援するという理念のもと、スポーツ関連支援活動を行う。
g 活動原資	年間約 2,000~3,000 万円
h 設立年月日	2013 年 10 月 7 日
i 決算期	3 月
j 当社との関係	
資本関係	該当事項はございません。
人的関係	当社の代表取締役 1 名が本社の代表理事を兼務しております。また、当社の専務取締役 1 名が本社の監事を兼務しております。
取引関係	管理業務の受託
関連当事者への該当状況	該当事項はございません。

※ 当社は、登記事項証明書等の公開情報等に基づき調査し、当社の把握する限り、処分予定先、当該処分予定先の理事長が反社会的勢力とは一切関係がないことを確認しており、その旨の確認書を株式会社東京証券取引所に提出しています。

②割当予定先を選定した理由

上記「(2) 募集の目的及び理由」及び「(5) 発行条件等の合理性①払込金額の算定根拠及びその具体的内容」に記載のとおり、当社は、本社団によるスポーツを本気で頑張る若者に対する支援を通じた社会貢献活動の継続的な発展支援することが、中長期的な観点及び CSR 活動の観点から当社グループの企業価値向上に貢献するものと考えており、本社団を割当先とすることが妥当であると判断し選定するものです。

③割当予定先の保有方針

当社は、本社団から、当社普通株式からの配当を主な活動原資とすることから長期的に継続して保有する意向であることを確認しております。

また、当社は割当先である本社団から、割当日より 2 年間において、当該割当株式の全部又は一部を譲渡した場合には、直ちに譲渡を受けた者の氏名及び住所、譲渡株式数、譲渡日、譲渡価格、譲渡の理由、譲渡の方法等を当社に書面にて報告すること、当社が当該報告内容を東京証券取引所に報告すること、並びに当該報告内容が公衆縦覧に供されることについて、確約書を受領する予定です。

④割当予定先の払込みに要する財産の存在について確認した内容

当社は割当予定先の主要取引銀行の預金通帳残高を確認し、本第三者割当増資の払込みに要する十分な現預金を保有していることを確認していることから、本社団の資金の状況として問題ないと判断しております。

(7) 第三者割当後の大株主及び持株比率

募集前 (2018年9月30日現在)		募集・消却後	
近藤太香巳	33.57%	近藤太香巳	33.57%
ネクシィーズ従業員持株会	6.95%	ネクシィーズ従業員持株会	6.95%
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 (信託口)	5.97%	日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 (信託口)	5.97%
BNP PARIBAS SECURITIES SERVICES LUXEMBOURG/JASDEC/FIM/LUXEMBOURG FUNDS/UCITS ASSETS	4.70%	一般社団法人ホシノドリームズプロジェクト	5.22%
日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (信託口)	1.44%	BNP PARIBAS SECURITIES SERVICES LUXEMBOURG/JASDEC/FIM/LUXEMBOURG FUNDS/UCITS ASSETS	4.70%
GOLDMAN SACHS INTERNATIONAL	1.36%	日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (信託口)	1.44%
山本 司	1.33%	GOLDMAN SACHS INTERNATIONAL	1.36%
大前 成平	1.31%	山本 司	1.33%
三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社	1.31%	大前 成平	1.31%
THE BANK OF NEW YORK MELLON (INTERNATIONAL) LIMITED 131800	1.12%	三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社	1.31%

※1. 発行済株式総数に対する所有株式数の割合 (%) を記載しております。

2. 持株比率は、小数点以下第三位を四捨五入して記載しております。

3. 本第三者割当による新株式の発行と同日付で自己株式の消却を行うため、本集団を除く大株主の持株比率は募集前と同等となります。

(8) 今後の見通し

今後の当社業績に与える影響につきましては、軽微であると認識しておりますが、開示すべき事項が今後発生した場合には、速やかにお知らせいたします。

(9) 企業行動規範上の手続き

本第三者割当は、① 希薄化率が 25%未満であること、② 支配株主の異動を伴うものではないことから、東京証券取引所の定める有価証券上場規程第 432 条に定める独立第三者からの意見入手及び株主の意思確認手続きは要しません。

(10) 最近3年間の業績及びエクイティ・ファイナンスの状況

①最近3年間の業績 (連結)

	2016年9月期	2017年9月期	2018年9月期
売上高	14,062 百万円	16,048 百万円	16,873 百万円
営業利益	1,716 百万円	2,054 百万円	1,924 百万円
経常利益	1,717 百万円	2,269 百万円	1,941 百万円
親会社株主に帰属する当期純利益	1,215 百万円	1,767 百万円	1,913 百万円
1株当たり当期純利益	97.56 円	142.77 円	151.45 円
1株当たり配当金	15 円	25 円	30 円 (予想)
1株当たり連結純資産	395.84 円	435.00 円	556.37 円

②現時点における発行済株式数及び潜在株式数の状況（2018年9月30日現在）

	株式数	発行済株式数に対する比率
発行済株式数	13,413,640株	100.0%
現時点の転換価額（行使価額）における潜在株式数	871,800株	6.50%
下限値の転換価額（行使価額）における潜在株式数	—	—
上限値の転換価額（行使価額）における潜在株式数	—	—

③最近の株価の状況

a. 最近3年間の状況

	2016年9月期	2017年9月期	2018年9月期
始値	907円	1,460円	2,161円
高値	4,115円	2,134円	2,332円
安値	615円	1,255円	1,480円
終値	1,431円	2,111円	2,077円

b. 最近6か月間の状況

	2018年 5月	6月	7月	8月	9月	10月
始値	1,705円	1,600円	1,698円	1,693円	1,685円	2,058円
高値	1,799円	1,757円	1,720円	1,765円	2,152円	2,287円
安値	1,571円	1,589円	1,521円	1,578円	1,616円	1,779円
終値	1,599円	1,700円	1,707円	1,710円	2,077円	1,948円

c. 発行決議日前営業日における株価

	2018年11月13日
始値	1,956円
高値	1,989円
安値	1,901円
終値	1,937円

④最近3年間のエクイティ・ファイナンスの状況

公募による新株式発行（一般募集）ならびに第三者割当による新株式発行はございません。

2. 自己株式の消却について

(1) 自己株式の消却を行う理由

上記「1. 第三者割当による新株式の発行」による株式価値の希薄化の懸念を軽減するため。

(2) 消却に係る事項

① 消却する株式の種類	普通株式
② 消却する株式の総数	700,000 株 (消却前の発行済株式総数に対する割合 5.22%)
③ 消却予定日	2019年1月4日
④ その他	本自己株式の消却は、上記「1. 第三者割当による新株式の発行」に関する株主総会の可決を前提とします。

(ご参考)

- ・2018年9月30日時点の発行済株式総数 : 13,413,640 株
- ・新株発行後の発行済株式総数 : 14,113,640 株
- ・消却後の発行済株式総数 : 13,413,640 株

3. 自己株式の取得について

(1) 自己株式の取得を行う理由

上記「1. 第三者割当による新株式の発行」に伴う株式価値の希薄化を回避するとともに、資本効率の向上と経営環境に応じた機動的な資本政策を実行するため。

(2) 取得に係る事項の内容

① 取得する株式の種類	普通株式
② 取得し得る株式の総数	700,000 株 (上限) (発行済株式総数 (自己株式を除く) も対する割合 5.22%)
③ 株式の取得価額の総額	1,500 百万円 (上限)
④ 取得期間	2019年1月7日から同年9月30日まで
⑤ その他	本自己株式の取得は、上記「1. 第三者割当による新株式の発行」に関する株主総会の可決を前提とします。

注) 発行済株式総数 (自己株式を除く) は、上記「1. 第三者割当による新株式の発行」の実施前の総数となります。

(ご参考) 2018年9月30日時点の自己株式の保有

- ・発行済株式総数 : 13,413,640 株
- ・自己株式数 : 754,901 株

以上